

雨水出水浸水想定区域図 (想定最大想定規模降雨)

1. 説明文
- ①

この図は、想定最大規模降雨（1時間雨量153mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によっては、この図に示されていない場所でも浸水し、浸水深も深くなる場合があります。
- ②

シミュレーションの実施にあたっては、指定の前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、河川の破堤や越水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水が発生する可能性があります。
- ③

この図において、水防法第14条の2の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道の全体計画区域（赤枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。
- ④

水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
2. 基本事項等
- ①

作成主体：大磯町
- ②

指定年月日：令和8年8月19日
- ③

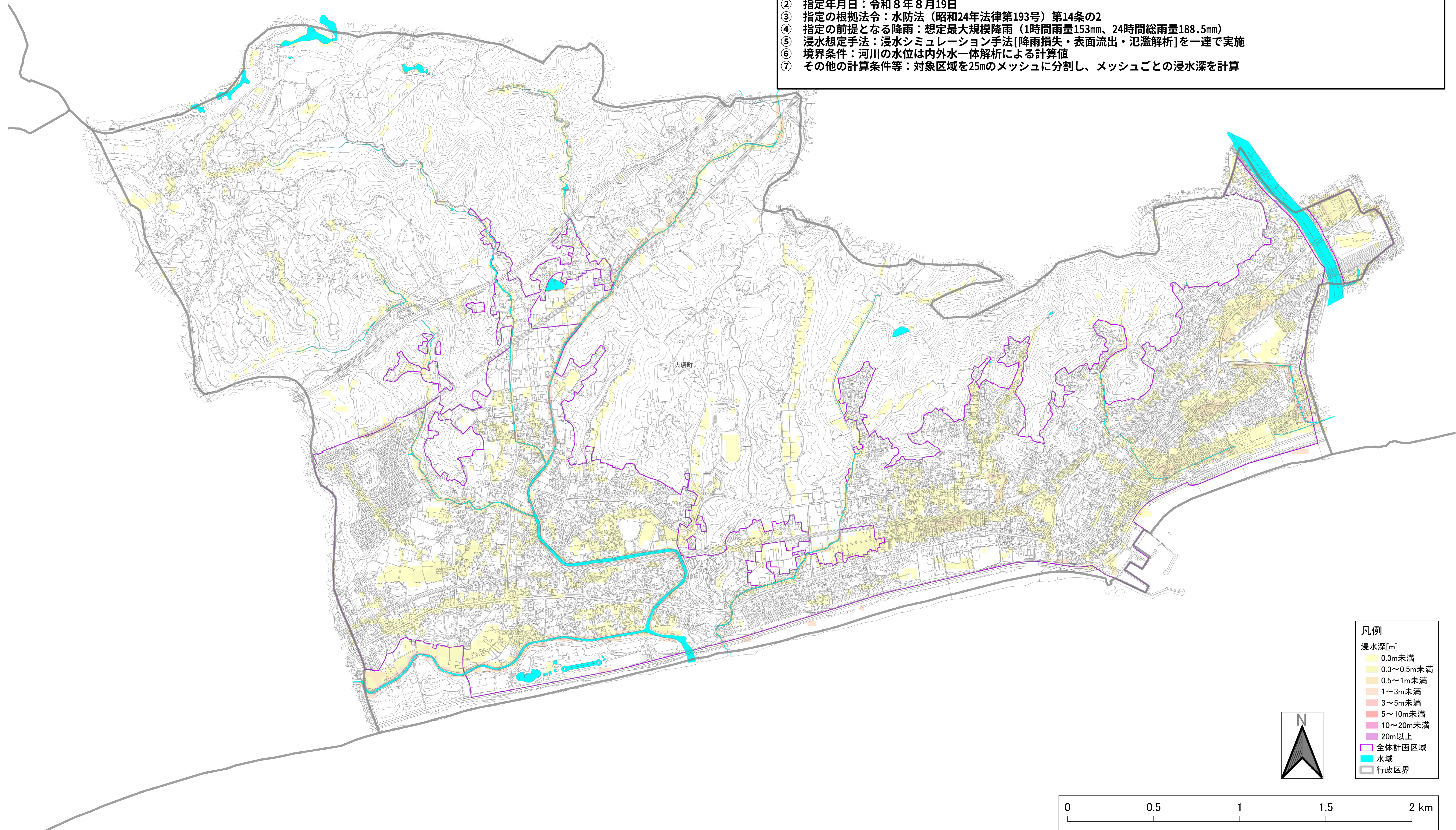
指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2
- ④

指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量153mm、24時間総雨量188.5mm）
- ⑤

浸水想定手法：浸水シミュレーション手法[降雨損失・表面流出・氾濫解析]を一連で実施
- ⑥

境界条件：河川の水位は内外水一体解析による計算値
- ⑦

その他の計算条件等：対象区域を25mのメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算



- 凡例
- 浸水深[m]
- 0.3m未満

0.3～0.5m未満

0.5～1m未満

1～3m未満

3～5m未満

5～10m未満

10～20m未満

20m以上

全体計画区域

水域

行政区界